

基本理念



Bringing value to life.

運ぶ・もたらす

人生(生活)に、
実現する、命を吹き込む

基本理念“Bringing value to life.”に込める思い

基本理念である“Bringing value to life.”は、世界中の人々の豊かな暮らしの実現とともに、あらゆる生物や環境にも価値をもたらす存在でありたい、という当社グループの目的、存在意義を明示したものです。

また、モノは必要な人、必要な場所にあつてこそ、その価値が生まれます。そして、これからの時代には、必要なモノ、コトを、必要な人に、必要な場所へ届けるだけでなく、サステナブルな社会や環境に向けて貢献していくことも、当社グループが果たすべき役割だと考えています。

この基本理念をベースに、時代や社会の変化に応じて柔軟に事業の形態を進化させながら、あらゆるステークホルダーとともに持続的な価値創造を目指して、当社グループは日々活動しています。

基本理念“Bringing value to life.”の浸透

当社グループは、三菱グループの創業者である岩崎彌太郎が興した海運業に端を発しています。岩崎彌太郎は、海運という事業は社業の発展をもたらすだけでなく、すべての人々へ利益をもたらす、社会の発展に貢献するものだという考えを持っていました。

当社グループの事業は、社会のインフラ、社会や産業を支えることだと、グループ社員の誰もが考えています。2020年の新型コロナウイルスが世界中に蔓延する中でも、当社グループは、人々が安心して暮らせる社会の為に「物流を止めない」を合言葉に、その使命を果たしてきました。

2018年に制定した“Bringing value to life.”という基本理念は、創業から変わらない使命感・精神を受け継いできたものであり、当社グループの根底に流れ、グループ社員の誰もがその思いを一つとする言葉として、当社グループ内に浸透しています。

経営方針

お客様とともに

お客様から選ばれ信頼されるパートナーであり続けるために、現場第一に徹し、創意工夫に努め、新たな価値の創造を追求します。

株主・投資家の皆さまとともに

公正かつ透明な経営を実践し、効率的な事業活動を通じて、企業価値の増大を目指します。

社会とともに

良き企業市民として積極的に社会の課題に取り組み、環境の保全をはじめとして、より良い地球社会の実現に貢献します。

グループ社員とともに

グローバル企業として、社員の多様性と挑戦する気概を尊重し、人材育成に力を注ぎ、夢と誇りを持って働ける日本郵船グループを目指します。

NYKグループ・バリュー

「日本郵船グループ企業理念」を実現していく際の心構え。

Integrity
誠意

うそいつわりのない心・私利私欲のない心。まごころ。お客様をはじめ、相手を尊重して、相手の立場を徹底的に考え抜く気持ち。思いやり。

Innovation
創意

これまでだれも考え付かなかった考え。新しい思い付き。現状に満足せず、より良いものにするための『原動力』、つまり『変革』や『挑戦』。

Intensity
熱意

一途にそれに打ち込んでいる気持ち。熱心な気持ち。困難なものに対して、継続して達成するまでやり遂げる熱い思い。